

令和6年7月19日
第1回群馬支部評議会

資料1-2

令和5年度 群馬支部の収支決算（暫定版）

支部別収支 全国との比較(暫定版)

1.収入

(百万円)

	保険料収入		その他収入	債権回収		計
		一般分		債権回収 以外	債権回収	
R5 群馬	153,728	153,707	289	120	169	154,017
R5 全国計	10,299,805	10,298,438	21,341	7,846	13,495	10,321,146

2.支出

(百万円)

	医療給付費(国庫補助を除く)(調整後)				現金給付費等 (国庫補助等 を除く)	前期高齢者 納付金等 (国庫補助を除 く)	業務経費 (国庫補助を除 く)	一般管理費 (国庫負担を除 く)	その他支出	令和3年度の 収支差の精算	令和3年度の インセンティブ	計
	医療給付費 (国庫補助を除く)	年齢調整額	所得調整額									
R5 群馬	81,119	82,808	▲321	▲1,367	7,927	53,740	2,641	637	737	28	153	146,982
R5 全国計	5,561,458	5,561,458	-	-	518,185	3,512,832	172,608	41,627	48,193	-	-	9,854,904

3.収支差

(百万円)

	収支差計	全国平均分	
		全国平均分	地域差分
R5 群馬	7,035	7,133	▲97
R5 全国計	466,243	466,243	-

令和5年度の群馬支部の収支差計(全国平均分+地域差分)は、約70億円。そのうち、地域差分9,700万円が令和7年度の保険料率の算定において精算される。

群馬支部は地域差分がマイナスのため、絶対値の額を支出に加算する。(保険料率が上がる)

※上記の保険料率換算は令和5年度の総報酬額の実績で除して算出したものであり、令和7年度の保険料率算定時には、令和7年度の総報酬額の見込値で除して算定するため、値が異なる場合があります。

2023(令和5)年度 群馬支部の収支

2023(令和5)年度の保険料率算定時と決算時の見込みを比較

(単位:百万円)

		見込み(R5料率算定時)	実績	見込みと実績の差額
収入	保険料収入	149,932	153,728	3,796
	その他収入	328	289	▲39
	計	150,260	154,017	3,757
支出	医療給付費(国庫補助を除く)(調整後)	78,446	81,119	2,673
	医療給付費(国庫補助を除く)	80,070	82,808	2,738
	年齢調整額	▲348	▲321	27
	所得調整額	▲1,276	▲1,367	▲91
	現金給付費等(国庫補助等を除く)	8,076	7,927	▲149
	前期高齢者納付金等(国庫補助を除く)	54,968	53,740	▲1,228
	業務経費(国庫補助を除く)	3,418	2,641	▲777
	一般管理費(国庫負担を除く)	821	637	▲184
	その他支出	1,056	737	▲319
	準備金積立て	3,292	0	▲3,292
	令和3年度の収支差の精算	30	28	▲2
	令和3年度のインセンティブ	153	153	0
	計	150,260	146,982	▲3,278
収支差内訳	全国平均分	0	7,133	7,133
	地域差分	0	▲97	▲97
	単年度収支差(全国平均分+地域差分)	0	7,035	7,035

※端数処理の関係で計算が整合しない場合がある。

支部別収支差について

都道府県保険料率は、2年前の医療費(実績)や総報酬額をもとに収支を見込んで算出している。医療費等の料率算定時の見込みとの乖離(収支差)が、2年後の都道府県単位保険料率の算定の際に清算される。

令和5年度 保険料算定時の見込み

- ・令和5年度の都道府県単位保険料率を算定する際に使用
- ・令和3年度の都道府県別の医療費(実績)や総報酬額をもとに収支を見込んだもの

令和5年度 実績

- ・令和5年度の都道府県別の医療費(実績)や総報酬額の実績を用いて算出

見込みと実績の乖離 = 収支差 → 2年後の令和7年度保険料率で清算

収支差	内容
全国平均分	全国計の剰余金を総報酬案分し、各支部に振り分けたもの
地域差分	令和5年度の実績が保険料率算定時の見込みから乖離した影響等 →令和7年度の都道府県単位保険料率の算定の際に清算される

群馬支部収支差(地域差分)の保険料率換算について(参考値)

令和5年度の総報酬額の実績に基づき、収支差(地域差分)を保険料率に換算したものは以下のとおり(参考値)

支部別収支差 (地域差分) 【a】	総報酬額 (令和5年度実績) 【b】	保険料率換算 【a】/【b】*100
▲97百万円	1,574,870百万円	▲0.01%
(R4参考)▲266百万円	1,549,843百万円	▲0.02%

注:令和7年度都道府県単位保険料率算定の際の精算に係る保険料率は、令和5年度の支部の収支差(地域差分)を令和7年度の総報酬額の見込額で除したものになるため、表中の保険料率換算(収支差(地域差分)を令和5年度の総報酬額の実績で除したもの)とは異なる。

収支差(地域差分)	料率算定時の見込みとの乖離	令和7年度の清算
マイナス	見込みと比べて医療費が多く使われた	マイナスをとったものを支出に加算(料率が上がる方向)
ゼロ	見込みどおり	清算なし
プラス	見込みより医療費が使われなかった	収入に加算(料率が下がる方向)